

8月19日(月)のガバナー公式訪問例会にて国際ロータリー第2690地区、地区ガバナー古瀬俱之様、随行者として地区副代表幹事の山根一生様をお迎え致しました。

例会に先立ち会長、幹事懇談会におきまして、当クラブの本年度方針や活動計画についてご指導頂きました。ロータリークラブの基本のお話(ポールハリス)から始まり本年度RI会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」そして古瀬地区ガバナーの地区スローガン「I'm a Rotarian!」のお話を頂き、当クラブの方針の足りない部分として戦略計画(5年)が成されていないこと、ビジョンを作成し計画を立てなければ成らないとの指摘を頂きました。地区目標の達成にむけて、会員増強にしる、地区補助金の申請にしる戦略的に計画し検証して前に進めることを強く指摘して頂きました。

ロータリークラブは奉仕の心をもった人々の集まりであり職業奉仕を中心にインパクトのある奉仕活動が出来るように計画してほしいとのことであり、改めて計画性の無さに気づかされた懇親会でした。そして「ロータリーの友」を常に読み他地区の情報を取り入れ参考にし活用することの大切さを再認識いたしました。

その後の例会では古瀬ガバナーが2018-2019年度ガバナーエレクトとして国際協議会に出席された時の写真と共に、色々な思い出話しを中心に全会員に笑顔でユーモアを交えて卓話をして頂きました。RI会長、古瀬ガバナーの方針は折りを見て例会で話しをすればいいからと優しいお言葉を頂き楽しい例会で終わりました。古瀬ガバナーお忙しい中  
有難うございました。